



熊本県議会議員 Vol.86

みぞぐちこうじ 幸治

みせます つたえます つなげます



みぞぐち幸治事務所
〒966-0004 人吉市九日町B3 2F
TEL 0966-22-5800
FAX 0966-22-5802
office@k-mizoguchi.com
http://www.k-mizoguchi.com

「地方こそ原点」
「護るべきもののために、
変えるべきものは大胆に変えてゆく」

朝夕は秋らしくなりましたが、日中はまだまだ暑い日もあり、体調管理が難しい今日この頃です。衆議院選挙が急遽、行われましたので九月定例県議会を報告が今になりました。一般質問等を進行が行われた主な議題は、半導体関連産業の集積に伴う課題として、サイエンスパーク構想や地下水保全、渋滞対策等に関する取組、「こどもまんなか熊本」に関連した子育て支援や、学校教育に関する課題、具体的には県立高校のあり方検討会、中学校運動部活動の地域移行等が議論されました。

また、常任委員会では災害関連復旧事業や赤潮対策への対応、補正予算に係る審議、特別委員会では、高速交通体系や八代海・有明海の環境保全、デジタル田園都市国家構想について議論されました。

審議の結果、原案の通り可決・承認され、当初予算と合わせた補正後の額は、八千六百十五億円となりました。

衆議院議員選挙についての所感

急な解散総選挙となり選挙が行われました。結果はご存知の通り、熊本県では、区から4区まで全て現職が当選し、野党の比例復活も許さない完全な勝利でありました。

これだけ自民党に対して厳しい批判、逆風があったにもかかわらず、勝利した理由は、熊本地震や豪雨災害時に熊本県の自民党所属の国会議員は「チームくまもと」として一生懸命に仕事してきたこと。また日頃からそれぞれ地域での課題に真摯に向き合ってきたことだと感じています。まさに候補者の人間力が



優れていたのだと感じました。

これから難しい政権運営が予想されますが、我々地方にとって真に必要な事業や予算については国に対してしっかりと声を上げていく、時代の転換期である今、これまでの前例や慣習に捉われることなく、地方から様々な提案を国に上げていく、そんな気概を忘れずに活動したいと思えます。「護るべきもののために、変えるべきものは大胆に変えていく」それが保持者と意識しながら。



この会館のお問合せは

溝口幸治事務所
〒966-0004 人吉市九日町B3 2F
tel 0966-22-5800
fax 0966-22-5802
http://www.k-mizoguchi.com
E-mail:office@k-mizoguchi.com

発行 溝口幸治事務所
記載責任者 轟山幸治

▼編集後記
東京の霧淵稲荷神社の手水舎に「感謝する時には神に捨てられ、欲する時には金に背かれ、妬むときには友を失うのだ」という反省の教えが掲げられているそうです。人の運を操るのは、おごりや高慢、不実実、感謝の欠如です。衆議院の結果から、民に先立って国を憂う「先憂後深」の姿勢こそが政治家に必要なだと改めて感じました。熊本選挙区の代議士たちは、その一貫した姿勢によって信頼を得たように思います。<K.T>

QRコード

X (@twitter)

みぞぐち幸治後援会 所在地
ACCESS MAP

人吉市九日町B3
2階

新事務所

新築予定

